

「グラコン」でこれからもコンテンツであり続ける「コレコン」の化学を語ろう

芝浦工業大学工学部応用化学科 主任
教授 永 直文



高校生の皆さん、お待たせしました。2年ぶりに「高校化学グランドコンテスト」が帰ってきます。2004年に始まりました「高校化学グランドコンテスト」(グラコン)は高校生、工業高等専門学校生を対象にした歴史のあるコンテストです。2023年度は新たに芝浦工業大学の主催により開催することとなりました。

皆さんの多くは学校で「化学」を学習されていることと思います。日ごろの学習を通して、身の回りの様々な現象が化学的に説明されることや多くの製品が化学的な知見に基づいて開発されていることに気付くと同時に、学校の授業では取り上げられない様々な疑問やこれまでの概念にとらわれないおもしろいアイデアを持たれている方もおられるのではないのでしょうか。この機会にこれらの課題に積極的に取り組んでみませんか？

グラコンでは個人または生徒が共同(団体)で取り組んだ「化学を基盤とした自由な実験・調査研究」を広く募集します。より多くの皆さんに参加していただけるよう、様々なサポートも用意いたしました。芝浦工業大学工学部応用化学科には化学に関する種々の専門分野の教員が十数名在籍しており、化学に関する広い分野をカバーすることが可能です。ご希望に応じて適任の教員が対応いたしますので、応募を迷っている方も遠慮なくお問い合わせ、ご相談ください。また、本コンテストは海外の高校生も参加する国際大会であり、世界中の同世代間の国際交流の良い機会にもなることと思います。正式な募集は6月からの予定ですが、今から準備を進めていただき奮ってご応募ください。

グラコンへの参加は「高校生活のかけがえない思い出」になると同時に「未来の化学者」への第一歩をふみ出す貴重な機会となるものと確信しております。私も高校生の時に化学の道を志しましたが、今でも日々が挑戦、失敗、(たまに)発見の連続であり飽きることがありません(ゴールも見えてきませんがー)。化学の始まりを錬金術としますと数千年もの歴史があることになりましたが、未だに終わったコンテンツ「オワコン」ではありませんし、これからもコンテンツであり続ける「コレコン」であると思います。実行委員会および関係者一同、皆さんからの応募をお待ちしております。

